

監督であるイエスの指示に従う

「私には天と地における全ての権威が与えられています」。[マタイ 28:18](#)

[13番の歌](#) キリストは私たちの手本

何を学ぶか*現代、非常に大勢の男性、女性、子供たちが、熱心に良い知らせを伝えています。あなたもそうしていますか。もしそうなら、**主イエス・キリストの監督の下で働いていることになります。**この記事では、イエスが現代の**伝道活動を監督していると言える証拠**について考えます。この点をじっくり考えるなら、**キリストの指示に従いつつエホバに仕えていこうという気持ちが強まるでしょう。**

1. エホバは現代、どんなことを願っていますか。

エホバは現代、**王国の良い知らせが世界中で伝えられることを願っています。**([マル 13:10](#)また、**全ての国の人々の間で、良い知らせがまず伝えられなければなりません。[テモ一 2:3, 4](#)そのように祈ることは、私たちの救い主である神から見て良いことであり、受け入れられることです。4**神は、あらゆる人が救われて、真理の正確な知識を得ることを望んでいます**)ですから、**伝道活動はエホバが行っていることです。**この活動は**非常に重要な**ので、エホバは**愛する独り子イエスを選んで監督させています。****有能なイエスが監督**しているのですから、**終わりが来る前までに伝道活動がエホバの望む通りに成し遂げられることを確信**できます。(マタ 24:14)そして、**王国の良い知らせは、全ての国の人々が聞けるように世界中で伝えられます。それから終わりが来ます**)**

2. この記事ではどんなことを考えますか。

2 この記事では、**イエスが「忠実で思慮深い奴隸」を用いて、聖書からの教えを与え、地上最大の伝道活動を行うために弟子たちを組織**していることについて考えます。(マタ 24:45)主人が、召し使いたちに適切な時に食物を与えるため、彼らの上に任命した忠実で思慮深い奴隸はいったい誰でしょうか)また、イエスと忠実な奴隸を**サポート**するために、**私たち一人一人には何ができるか**も考えます。

イエスは伝道活動を監督している

3. イエスにはどんな権威が与えられていますか。

3 イエスは、**伝道活動を監督**しています。**どうしてそのことが分かる**でしょうか。イエスは、**天に昇る少し前にガリラヤの山で大勢の弟子たちと会いました。**その時、こう言いました。「**私は天と地における全ての権威が与えられています**」。そして、その上で次のように命じました。「**それで、行って、全ての国の人々を弟子としなさい**」。(マタ 28:18, 19)イエスは近づいて、こう話した。「**私には天と地における全ての権威が与えられています。** 19 それで、**行って、全ての国の人々を弟子とし**

なさい。父と子と聖なる力の名によってバプテスマを施し) ですから、イエスには伝道活動を監督する権威が与えられているのです。

4. イエスが今も伝道活動を監督していると言えるのはなぜですか。

4 イエスは、伝道や人々を弟子とする活動が「**全ての国**」で行われると言いました。また、「**体制の終結までいつの日も**」弟子たちと共にいるとも言いました。[\(マタ 28:20\)](#) 私が命令した事柄全てを守るように教えなさい。私は**体制の終結までいつの日もあなたたちと共にいるのです**) これらの言葉から、伝道活動が今もイエスの監督の下で続いているということがはっきり分かります。

5. どうすれば、[詩編 110 編 3 節](#)の言葉の実現に貢献できますか。

5 イエスは、この体制の終結の時に**伝道を行う人が足りなくなることを心配したりはしませんでした**。詩編作者の次の預言の言葉が実現することを知っていたからです。「**あなたが軍勢を指揮する日に、あなたの民は喜んで自分を差し出す**」。[\(詩 110:3\)](#) **あなたが軍勢を指揮する(*あなたの軍隊が集まる)日に、あなたの民は喜んで自分を差し出す。あなたが率いる若者たちは神聖さで光り輝く。夜明けに豊かに生じる露のよう)** 伝道活動に参加しているなら、イエスと忠実な奴隸をサポートし、この預言の実現に貢献していることになります。この活動は確かに進展していますが、**難しい問題もあります**

6. 現代、王国について伝える人たちはどんな問題にぶつかりますか。

6 王国について伝える人たちがぶつかる**問題の1つは、反対**です。背教者や宗教指導者や政治家たちは、私たちの活動について**間違ったイメージを広めてきました**。こうした情報に惑わされた親族や知り合いや同僚は、私たちに圧力をかけて、エホバに仕えることや伝道を行うことをやめさせようとするかもしれません。国によっては、**脅しや逮捕や投獄**を経験している兄弟姉妹もいます。でも、私たちはこうしたことに驚いたりはしません。イエスが、「**あなたたちは……私の名のために全ての国の人々から憎まれます**」と予告していたからです。[\(マタ 24:9\)](#) **その時、あなたたちは苦難を味わい、殺されます。私の名のために全ての国の人々から憎まれます**) ですから、人々から憎まれるということは、エホバから良いと認められているということです。[\(マタ 5:11, 12\)](#) **私のために非難(*侮辱)され、迫害され、悪意のあるうそをいろいろ言われるとき、あなたたちは幸福です。** 12 喜び、歓喜しない。天での報いは大きいからです。以前の預言者たちも同じように迫害されました) こうした**反対の背後には悪魔サタン**がいます。それでも、サタンはイエスには到底かないません。イエスの支えにより、良い知らせは世界中の人々に伝えられています。

7. どんなことから、啓示 14 章 6, 7 節が実現していることが分かりますか。

7 王国について伝える人たちがぶつかる**別の問題は、言語の壁**です。イエスは、使徒ヨハネに与えた**啓示**の中で、**良い知らせが言語の壁を乗り越えて広まること**を明らかにしました。[\(啓示 14:6, 7\)](#) **また私は、別の天使が空高く(d*中天を)飛んでいるのを見た。その天使は、地上に住む人々、すなわち、あらゆる国や民族や言語や種族の人々に伝える、永遠の良い知らせを携えていた。** 7 天使は大声でこう言った。「**神を畏れ、神をたたえなさい。神による裁きの時が来たからです。天と地と海と泉を造った方を崇拜しなさい**」を読む。) どのようにそうなっているでしょうか。私たちは、**できるだけ多くの人が王国についてのメ**

ッセージを聞けるようにしています。現代、世界中の人たちが jw.org で聖書に基づく資料を読むことができるようになっています。このサイトには、1000余りの言語でそうした資料が掲載されています。また統治体は、聖書レッスンの主なツールである「いつまでも幸せに暮らせます」の本を 700 を超える言語に翻訳することを承認しました。そして、耳が聞こえない人たちのための動画や、目が見えない人たちのための点字出版物も用意されています。聖書の預言がまさにその通りになっているのです。「あらゆる言語の国々から来た」人たちが、聖書の真理という「清い言語」を話せるようになっています。（[ゼカ 8:23](#) 大軍を率いるエホバはこう言う。『その時、あらゆる言語の国々から来た 10 人の人が、1 人のユダヤ人の長い服(*服の端)をつかむ。しっかりとつかんで、「あなたたちと一緒に行かせてほしい。神があなたたちと共にいる、と聞いたからだ」と言う』。[ゼパ 3:9](#) その時、私は国々の言語を清い言語に変える。皆がエホバの名を呼び(*賛美し)、肩を並べて神に仕える(*一致して神を崇拜する)ためである）こうしたこと全てが実現しているのは、有能なイエスが監督しているからです。

8. 伝道活動によって、これまでにどんなことが成し遂げられてきましたか。

8 現代、800 万を優に超える人たちが、240 の国や地域でエホバの組織と共に活動しています。そして、毎年 10 万人を超える人たちがバプテスマを受けています。とはいえ、数よりもっと重要なのは、弟子になった人たちがクリスチヤンとして「新しい人格」を身に着けているということです。（[コロ 3:8-10](#) しかし今は、それらを全て捨て去らなければなりません。憤り、怒り、悪い行い、暴言、口から出る下品な(*みだらな)言葉を捨て去りなさい。9 互いにうそをついてはなりません。古い人格(d*人)とそれに伴う習慣を脱ぎ捨て、10 新しい人格を身に着けましょう。新しい人格は、それを与えてくださる(*創造した)神の性質に沿って、正確な知識によって新しくされていきます）大勢の人たちが、不道徳や暴力や偏見や愛国心を捨てました。[イザヤ 2 章 4 節](#) 神は国々の中で裁きを下し、多くの人々を正しい方向に導く(*人々に関して物事を正す)。彼らは剣をすきに、やりを鎌に作り替える。国は国に向かって剣を振り上げず、彼らはもはや戦いを学ばないの預言の通り、「戦いを学」ぶのをやめました。私たちは、新しい人格を身に着けるよう努力する時、人々をエホバの組織に引き寄せることに貢献できます。また、監督であるキリスト・イエスに従っていることを示せます。（[ヨハ 13:35](#) あなたの間に愛があれば、全ての人は、あなたたちが私の弟子であることを知ります。[ペテー 2:12](#) 世の人々の中でいつも立派に行動してください。そうすれば人々は、皆さんことを悪人だと非難していても、皆さんの立派な行動を見て、検分の日に神をたたえるようになるでしょう）これら全ては、偶然に生じているわけではありません。イエスが私たちに必要な助けを与えてくれているのです。

イエスは奴隸を任命する

9. [マタイ 24 章 45-47 節](#) には、終わりの時にについてどんなことが予告されていますか。

9 [マタイ 24:45-47](#) 主人が、召し使いたちに適切な時に食物を与えるため、彼らの上に任命した忠実で思慮深い奴隸はいったい誰でしょうか。46 主人が来て、そうしているところを見るなら、その奴隸は幸せです！47 はっきり言いますが、主人は自分の全ての持ち物を管理させるためにその奴隸を任命しますを読む。イエスは、終わりの時に聖書からの教えという信仰を強める食物を与えるために、「忠実で思慮深い奴隸」を任命することを予告しました。ですから、現代この奴隸は忙しく働いているはずです。そして、確かにその通りになっています。監督であるイエスは、天に行くよう選ばれた少数の兄弟たちを用いて、

神に仕える人たちや聖書に关心を持つ人たちに、信仰を強める「食物」を「適切な時に」与えています。それでもこの兄弟たちは、自分のことを仲間の信仰の主人と考えてはいません。（[ヨリ二 1:24](#) 私たちは皆さんの信仰の主人ではありません。皆さんの喜びのために働く仲間です。皆さんは自分の信仰で立っているからです）イエス・キリストが「指導者また司令官」であることを認めています。（[イザ 55:4](#) 私は彼を、国々に対する証人とし、人々の指導者また司令官とした）



10. あなたは、挿絵に示されているどの出版物を勉強して、エホバに仕えることを決意しましたか。

10 1919年以降、忠実で思慮深い奴隸は、関心を持つ人が聖書の真理を学ぶきっかけとなるさまざまな出版物を発行してきました。1921年には、聖書の基本的な教えを理解するのに役立つ「神の立琴」という本を準備しました。そして、時代の変化に合わせて、さまざまな出版物が用意されてきました。あなたは、どの出版物で天のお父さんエホバを知り、愛するようになりましたか。「神を真とすべし」、「とこしえの命に導く真理」、「あなたは地上の樂園で永遠に生きられます」、「永遠の命に導く知識」、「聖書は実際に何を教えていますか」、「聖書が教えていること」でしょうか。あるいは、一番最近発表された、「いつまでも幸せに暮らせます」ですか。これらの出版物はどれも、それぞれの時代の必要に合わせて用意されました。

11. 私たち全てがエホバや聖書についての知識を深める必要があるのはなぜですか。

11 エホバや聖書についての深い知識を必要としているのは、真理を学び始めたばかりの人だけではありません。私たち全てにも必要です。この深い知識についてパウロは、「固い食物は、十分に成長した人のためのものです」と言いました。そして、聖書から学んだことを実践するなら、「正しいことも悪いことも見分ける」ことができるとも述べました。（[ヘブ 5:14](#)一方、固い食物(*よ

くかんで食べる物)は、十分に成長した人(*大人)のためのものです。そのような人は、使うことによって識別力(*知覚力)を訓練したので、正しいことも悪いことも見分けることができます) 私たちは道德基準がかつてなく低下した難しい世界で生活しているので、エホバの基準に従うのは簡単なことではありません。それでもイエスは、私たちが信仰を強めるのに必要な食物をきちんと手に入れられるようにしてくださっています。この食物は、神の聖なる力によって導かれた聖書に基づいています。忠実な奴隸はイエスの監督の下で、この食物を用意し、分配しています。

12. 私たちは、イエスに倣ってエホバの名前をどのように大切にしてきましたか。

12 私たちはイエスと同じように、エホバの名前にふさわしい敬意を払ってきました。 (ヨハ 17:6)

私は、あなたが世から取って託してくださいました人たちにあなたの名前を明らかにし(*知らせ)ました。この人たちがあなたのものでしたが、私に託してくださいました。彼らはあなたの言葉を守っています、26 私はあなたの名前を彼らに知らせました。これからも知らせます。あなたが私を愛してくださいましたように彼らが愛を示し(d*愛してくださいました愛が彼らの内にあり)，私が彼らと結び付いているためです) 例えば 1931 年には、①エホバの証人という、聖書に基づく名前を採択しました。そのようにして、天のお父さんエホバの名前を大切にしていることや、エホバの名前で呼ばれたいと願っていることを示しました。 (イザ 43:10-12) エホバはこう宣言する。「あなたたちは私の証人である。私に仕える者であり、私が選んだのである。あなたたちが私を知り、私に信仰を持ち(*私を信頼し)，私が変わらないことを理解するために。私の前に存在するようになつた(d*形作られた)神はおらず、私の後にもいない。 11 私、この私がエホバであり、ほかに救い主はいない」。 12 エホバはこう宣言する。「あなたたちの中にはほかの神がいなかった時に、私こそが、救うと告げ、実際に救い、そのことを知らせた。それで、あなたたちは私の証人であり、私は神である) また、その年の 10 月以降、②「ものみの塔」誌の表紙には、エホバという名前が載せられるようになりました。そして③「新世界訳聖書」には、神の名前がふさわしい所に復元されています。多くのキリスト教会が自分たちの翻訳聖書からエホバの名前を取り除いてきたこととは、何と対照的なのでしょう。

イエスは弟子たちを組織している

13. 現代、イエスが「忠実で思慮深い奴隸」を用いていると確信できるのはなぜですか。 (ヨハネ 6:68)

13 イエスは、「忠実で思慮深い奴隸」を用いて、地上の弟子たちを見事に組織し、清い崇拜を推し進めています。この組織について、あなたはどう感じていますか。ペテロと同じ気持ちかもしれません。ペテロはイエスにこう言いました。「私たちは誰の所に行けばよいのでしょうか。あなたは永遠の命の言葉を持っています」。 (←ヨハ 6:68) もし、エホバの組織を知らなかつたら、私たちはどうなっていたでしょうか。キリストはこの組織を通して、私たちに信仰を強める食物を与えています。そして、伝道を上手に行えるように訓練してくれています。また、私たちが「新しい人格」を身に着けて、エホバに喜んでいただけるよう助けてくれています。 (エフェ 4:24) そして、新しい人格を身に着けましょう。その人格は神の意志に沿って形作られる(*創造された)ものであり、本当の正しさと忠実さ(*揺るぎない思い)に基づいています)

14. 新型コロナウイルスの流行に伴って、あなたはエホバの組織からどのように助けられてきましたか。

14 イエスは、危機的な状況が生じると、賢明な指示を与えます。新型コロナウイルスの流行に伴って、こうした指示が本当に助けになるということが明らかになったのではないですか。世界中の多くの人たちがこの病気にどのように対応したらよいのかが分かりませんでしたが、イエスは私たちを守るための指示をきちんと与えてくれました。①私たちは、外出する時にはマスクやフェイスシールドなどを着けることやフィジカル・ディスタンスを保つことを勧められました。また、②長老たちは、会衆の皆と小まめに連絡を取り、兄弟姉妹が元気にやっているか、エホバとの良い関係を保っているかに気を配るよう勧められました。（イザ 32:1, 2 1人の王が正義のために統治する。高官たちが公正のために治める。2彼らはおののおの、風から逃れるための場所、暴風雨から避難するための場所、水のない土地に流れる水、乾き切った土地にある大岩の陰のようになる）さらに私たちは、③「統治体からの話」の動画からも指示や励みを得ることができました。

15. 感染症が広がる中、集会や伝道に関してどんな指示が与えられましたか。どんな結果になっていますか。

15 感染症が流行する中、私たちは集会や伝道をどのように行うかについても、はっきりとした指示を与えられました。すぐに、集会や大会はインターネットを使って行われるようになりました。伝道は、主に電話や手紙で行うようになりました。エホバは私たちの努力を祝福してくださっています。①多くの支部が、伝道者の数の大幅な増加を報告しています。そして、②たくさんの人たちがこうした中で素晴らしい経験をしています。（「伝道活動に注がれているエホバからの祝福」の囲みを参照。）

伝道活動に注がれているエホバからの祝福

- 中央アメリカ出身の1組の夫婦は、ヨーロッパに住んで15年になります。感染症の流行が始まった時、2人は中央アメリカに住む親族や知り合い全てに伝道しようと思いました。みんなと連絡を取るために、2人は200通余りのメッセージを送りました。そして、関心を示した人たちを再訪問し、出版物やビデオのリンクを送りました。2人の努力はエホバから祝福されました。8ヶ月もたたないうちに14件の聖書レッスンを始めることができたのです。
- 「地球を治める神の王国」と題する「ものの塔」誌を配布した2020年11月のキャンペーンの時、1人の兄弟は、小学校時代の同級生に電話をかけることにしました。その男性は、雑誌を受け取り、次の週に話し合うことに同意しました。次に話し合った時、男性はこう言いました。「君が電話をくれる前、神に、『あなたは私にどんなことを望んでおられるのでしょうか』と祈っていたんだ」。この男性は聖書レッスンに応じ、集会に出席し始め、学んだことを実践するようになりました。後に兄弟にこう言いました。「以前は、自分の人生には何かが足りないと感じていたけれど、今ではそれがエホバだったんだということがはっきり分かる。エホバと親しくなれるように助けてくれて、本当にありがとう。毎日感謝しているよ」。

16. どんなことを確信できますか。

16 ある人々は、組織は感染症対策の面で慎重過ぎると感じているかもしれません。でも、組織からの指示が本当に賢明なものであることがたびたび明らかになりました。（マタ 11:19 人の子が来て食べたり飲んだりすると、『見ろ、大食いで、大酒飲みの男、徴税人や罪人たちの仲間だ』と言います。しかし、知恵は行動によって明らかになります）そして、イエスが弟子たちを愛情深く導いていることについてじっくり考えると、将来どんなことが起きるとしても、エホバと独り子イエスが共にいてくださるということを確信できます。（ヘブライ 13:5, 6 お金を愛するような生き方をせず、今あるもので満足しましょう。神はこう言っています。「私は決してあなたを離れず、決してあなたを見捨てない」。6 それで、私たちは勇気を持ってこう言えます。「エホバ(*)は私を助けてくださる。私は恐れない。人が私に何を行えるだろう」を読む。）

17. イエスが監督であることについて、あなたはどう感じていますか。

17 イエスの監督の下にいられるというのは、本当に大きな祝福です。エホバの組織は、文化や国籍や言語の壁を乗り越えています。私たちは、聖書から十分に教えられていますし、伝道を行うための訓練も受けています。また、個人としても、新しい人格を身に着け、互いに愛を示すよう教えられています。イエスが私たちの監督であるというのは、本当に誇らしいことではないでしょうか。

以下のことを確信できるのはなぜですか

1. イエスは世界中で行われている伝道活動を監督している。

(S3) 天と地における全ての権威が与えられているイエスの監督の下で伝道が続けられている。
(S6) 反対や(S7) 言語の壁が有っても、800万を優に超える人たちが、240の国や地域でエホバの組織と共に活動して、毎年10万人を超える人たちがバプテスマを受けクリスチャンとして「新しい人格」を身に着けるよう助けられている。有能なイエスが監督してくださっていることは明らか

2. イエスは信仰を強める食物を与えるために「忠実で思慮深い奴隸」を用いている。

(S10) 1919年以降、忠実で思慮深い奴隸は、関心を持つ人が聖書の真理を学ぶきっかけとなるさまざまな出版物をそれぞれの時代の必要に合わせて用意発行してきた。(S11) 真理を学び始めたばかりの人だけでなく、クリスチャン全てが必要としているエホバや聖書についての深い知識を、忠実な奴隸はイエスの監督の下で用意し分配してきた。(S12) 1931年にはエホバの証人という聖書に基づく名前を採択したり、「新世界訳聖書」に、神のお名前をふさわしい所に復元したりして、イエスと同様、エホバのお名前にふさわしい敬意を払ってきた。

3. イエスは難しい時にも弟子たちを導いている。

(S13) イエスは「忠実で思慮深い奴隸」を用いて、地上の弟子たちを見事に組織し、清い崇拜を推し進めてきた。(S14-16) イエスは、新型コロナウイルス流行のような危機的な状況でも賢明で明確な指示を与え、感染から身を守ることや、集会、大会、奉仕を継続できるよう助け、弟子たちを愛情深く導いてきた。

16番の歌 王を任命したヤハを賛美する